

～連携を強化していくことを再確認～

淀川・神崎川水質汚濁防止連絡協議会の総会を開催

河川部河川環境課

令和元年9月2日（月）の午前に神崎川水質汚濁対策連絡協議会、午後より淀川水質汚濁対策連絡協議会の総会が近畿地方整備局で開催されました。

昨年度の活動報告並びに今年度の活動計画、予算案等が承認され、今年度も各機関が情報共有を密に連携しながら水質汚濁防止に取り組んでいくことが確認されました。

【神崎川水質汚濁対策連絡協議会 委員会・幹事会】

日 時：令和元年9月2日（月）10時～12時
 参加機関：大阪府、兵庫県、大阪市、豊中市、吹田市、
 摂津市、茨木市、高槻市、池田市、箕面市、
 能勢町、豊能町、尼崎市、伊丹市、川西市、
 宝塚市、猪名川町、神安土地改良区
 （独）水資源機構、（一財）河川情報センター
 近畿地方整備局 21機関 合計45名



【淀川水質汚濁防止連絡協議会 総会・水質保全委員会】

日 時：令和元年9月2日（月）14時～16時
 参加機関：大阪府、京都府、滋賀県、兵庫県、三重県、
 奈良県、大阪市、吹田市、守口市、寝屋川市、
 高槻市、枚方市、京都市、神戸市、尼崎市、
 伊丹市、西宮市、奈良市、大津市
 大阪広域水道企業団、阪神水道企業団
 （独）水資源機構、（一財）河川情報センター
 近畿地方整備局 24機関 65名
 専門委員 4名 合計69名



《主な討議内容》

1. 平成30年度事業報告、決算報告、令和元年度事業計画 及び 予算案
2. 平成30年度の関係機関の取組報告、神崎川・淀川の水質現況の報告、水質事故の概要、琵琶湖・淀川生物障害等小委員会の実施報告
3. 事務局より連絡事項、質疑応答等



近畿地方整備局長
 （代理：環境調整官）が開会挨拶



矢野専門委員による小委員会の実施報告



各機関からの報告



〈◎主な意見〉

- ・ 今後も、各関係機関が連携し、協力して行くことが重要だと思ふ。
- ・ 担当者による水質に係わる勉強会も定期的に行えるとよい。
- ・ 効率的な会議を行うためにも、組織運営の見直しが必要
- ・ 水質の改善を世間に知ってもらえるようアピールしていく方がよい。